



福祉学習

～福祉の心育っています～



手話

講師さんへ
私は車いす体験をはじめ
てやって、とても大変でし
た。乗っている時は声をか
けてもらってから動かさな
いとこわいし、補助するこ
き乗っている人を落とさな
いかこわかったです。これ
からも福祉の事を勉強して
困っている人を助けたいで
す。車いす体験を覚えてく
ださってありがとうございます
ました。
安城西部小学校4年 安藤優杏
（児童お礼状から抜粋）



車いす体験

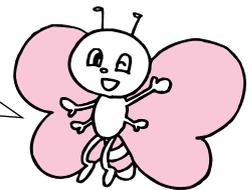
交流や疑似体験を通じて、生活の色々な工夫や思
いを知り、子どもたちの助けてあげたいという思
いが出てきました。これから福祉について考え、自分
の生き方を見つめて、「ともに生きる」ことにつ
いて考えていきます。

安城西部小学校6年 加藤恵美先生



視覚障害者ガイドヘルプ

安城市社協では各学校が自主的に実施している福祉学習の支援をしています。
福祉学習では、「ともに生きる力」を育むために、体験型の学習を大切
にしています。体験を通して相手や自分を知り、自分なりの気づきや理解
につながるように支援しています。詳しくは次ページをご覧ください。



特集 福祉の体験授業を実施!
2014 アジアパラ競技大会出場選手インタビュー
笑顔いっぱい福祉センター

'14 9/15 第66号

編集と発行／社会福祉法人 安城市社会福祉協議会
〒446-0046 安城市赤松町大北 78 番地 4 (社会福祉会館内)
TEL 0566(77)2941・FAX 0566(73)0437
E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp http://www.anjo-syakyo.or.jp/

福祉の体験授業を実施!

～ 1学期の取り組みを担当した先生から紹介していただきました～

安城中部小学校3年 山本加代子先生

地域のおじいちゃん、おばあちゃんとの交流にむけ、高齢者疑似体験を実施しました。

子どもたちは高齢者の大変さや頑張りを知ることができました。今後はおじいちゃん、おばあちゃんとのふれあいを通じて、高齢者をよく理解するとともに「自分でできることは何か」を考えていきます。



高齢者疑似体験中



アイマスクをつけて学区探検

安城北部小学校4年 村瀬清美先生

私たちの暮らすまちのユニバーサルデザイン^{※1}を見つけたり、意味を考えて、優しいまちや学校にするために、出来ることを考えました。

※1年齢や障がいの有無にかかわらず、すべての人が利用可能なデザインのこと。

今池小学校3年 神谷あゆり先生

学区探検で身近に高齢者や身体の不自由な方のための施設があることを知りました。それをきっかけに、「自分たちもみんなのために何かできることはないか」と考え、まず相手の気持ちを知るために、高齢者疑似体験と車いす生活を体験しました。思うように動けないもどかしさや不便さを知ったことで、体験が進むにつれ、友達が困っていると自然に手を貸す場面がみられるようになりました。身体の不自由な方が毎日の生活の中でどうされているのかという疑問を解決するために、筋ジストロフィー^{※2}を患っている本田桂吾さんにも直接お話を聞きました。今子どもたちは、「まちで困っている人を見たら声をかけてあげたい」「本田さんも自分の夢に向かって頑張っているから、自分もいろいろなことにチャレンジしていきたい」などの考えを持ちました。2学期も「自分たちがみんなのためにできること」を考え、実践していきます。

※2 筋肉の拘縮や骨格の変形などを来す遺伝性疾患のこと。



本田桂吾さんの話を聞きました

福祉学習に関する相談・問い合わせ

ボランティアセンター（社会福祉会館内） ☎ 77-2941

2014 アジアパラ競技大会出場選手インタビュー

ボッチャ団体戦 梅村祐紀選手(あいちボッチャ協会)

ボッチャとは障がい者のために考案された、パラリンピックの正式種目です。目標のボールに、別のボールを投げるなどしていかに近づけるかを競うという、カーリングに似た要素を持っています。

10月18日のアジアパラ競技大会(アジア地域における国際大会。今回は韓国開催)に、古井町の梅村祐紀さんの出場が決定しました。安城市虹の家での作業のかたわら、大会に向けた強化練習に励んでいます。

—ボッチャに出会ったきっかけは何ですか。

「中学生のときに先輩に紹介され、最初は遊び半分でしたが、次第にはまって約2年前から本格的に取り組むようになりました。野球が好きで、投手になりたかったことも影響しているのかもしれない。」

—どういったところに面白さを感じますか。

「ただボールを近づけるだけでなく、相手のボールの邪魔をしながら攻めるという戦略を立てることに面白さがあります。」

—普段の生活の中でどのように練習時間を取っていますか。

「普段は虹の家で自動車関連作業などをしているので、自宅で空き時間に投球の練習を行い、休みの日にはほぼ毎週名古屋の練習場に通っています。」

—大会での目標を教えてください。

「初出場なので、とにかく勉強し、吸収したいと思っています。その中で1勝でも勝ち取れたら最高です。」

—今後のボッチャ競技に期待することはありますか。

「もっと知名度があがり、安城でも協会を作れるくらい競技人口が増えてほしいです。そのためにも、率先して広めていきたいと思っています。」

(この日もPRのため、ボッチャTシャツを着ていました。)



取材の直前の大会で獲得したトロフィーを手に。
アジアパラでも活躍を期待しています!

笑顔いっぱい

福祉センター

高齢者だけの施設じゃない!

講座やコンサートに

参加も企画もできます!

in桜井福祉センター

福祉センター連載 4

桜井福祉センターは、さくら保育園と子育て支援センターが併設された大きな福祉センターです。

入口には、吹き抜けの大きな空間「さくらホール」があり、地元の親子が描いてくれた素敵な絵画がみなさまを迎えます♡

このホールでは、事前申込み不要で、どなたでも気軽に参加できるイベントがいろいろあります。

【問い合わせ：桜井福祉センター ☎99-7365】



さくらカフェ

持ち寄ったコーヒーやお菓子を
食べながら、ゲームや工作
や歌で楽しく過ごします♪
(毎月第1金曜日午後)



さくらわくわく会

さくら保育園児らと一緒に手
遊びをしたり可愛い歌声を聴
かせてもらったり♪
(不定期開催)

サロン型オープン教室

小物作りやミニ勉強会など。
当日9時から申込み(参加費
100円)です。

- ✳9/27(土)13:30～
室内ゲートボール
- ✳10/15(水)10:00～
簡単♪防災ずきん作り
- ✳10/24(金)10:00～
ラップ応急手当法を学ぼう

コンサート&展示会

交流の場として、どなたでも
企画申請できます♪会場使用
料はいりません。





ハートンからの
おしらせだよ！

共同募金配分事業「ボランティア活動活性化応援助成」 安城市福祉まつり(10月5日)で、市民投票を行います！

福祉まつり来場者のみなさまに投票いただき、票数によって団体への助成金額が決定します。総合福祉センター入口付近に掲示した活動紹介を参考に、ぜひ投票をお願いします。

申請団体紹介

① パーバまま

子育て支援のため、親子サロンの開催や子育ての不安などの相談に応じたり、おもちゃづくりや絵本選びなどの楽しい勉強会を開催しています。

② 視覚障がいガイドボランティアサークルあいの会

視覚障がい者の社会参加のため、遠足や施設などへ付き添うガイドヘルプボランティアをしており、ボランティアの養成講座も開催しています。

③ アリの会

サルビア学園や療育センターやまびこルームなどを利用する父母への支援として、お子さんの保育をしています。

④ サークル*くるくる

障がいを持つ仲間を中心に、誰でも住みやすいバリアフリーのまちを目指して、毎年公共交通機関を利用した外出イベントを企画運営しています。

⑤ 安城市障害児・者の自立を援助しあう会ばれっと

地域で生き生きと暮らせる関係つくりや地域つくりを目指して、今年度は「知的障害のある人の思いを聞きとるつくり」をテーマに講座を企画しています。

男の婚活・恋活支援事業 男子力アップ婚活セミナー

婚活だけでなく普通の仕事にも役立つ講座です。会話のコツ、食事や服装などについて実技指導を交えながら学ぶことができます。

日時▼10月19日(日)、11月16日(日)

午前10時～午後3時

場所▼総合福祉センター

講師▼加藤 奈穂子氏
(株)ヒューマンエナジー代表取締役

対象▼市内在住または在勤の30歳から45歳までの独身の男性

定員▼20名(先着順)

参加費▼3,000円
(1日目の食事代込)

受付▼9月20日(土)午前9時から電話またはメールで受付。メールの場合は、件名にセミナー名、本文に氏名(ふりがな)、電話番号、住所、年齢、在住

または在勤を記載してください。

申込み・問い合わせ▼企画財務係

☎(77)2941

✉syakyo@city.anjo.aichi.jp

介護者のつどい

介護者のリフレッシュと情報交換の場です。

申込みは不要で、途中での入退室も可能です。介護をしている人、介護に関心のある人など、お気軽にご参加ください。

内容	日時	場所	問い合わせ
介護者のつどい	10月9日(木) 午後1時30分～3時	中部福祉センター 多目的室	中部福祉センター ☎76-0090
	10月24日(金) 午後1時30分～3時30分	桜井福祉センター 多目的室1	桜井福祉センター ☎99-7365



10月5日(日)に安城市福祉まつりが開催されます。今年度は「活かそう体験 学ぼう知識」をサブテーマに行います。ぜひお越しください。

